

⑪ワクチン接種

新型コロナウイルスワクチンの概要【ワクチン接種対策室】

- ・新型コロナウイルスに係る「新型コロナウイルスワクチン接種」は、「予防接種法（昭和 23 年法律第 68 号）」附則第 7 条第 2 項の規定により、法第 6 条 1 項（4 年 12 月改正後の法第 6 条 3 項）の臨時予防接種とみなして 3 年 2 月 17 日から実施
- ・新型コロナウイルスのワクチン接種は「予防接種法」第 28 条の規定による実費の徴収の対象外となっており、全額公費負担

新型コロナウイルスワクチンの接種実績(5 年 9 月 19 日現在)【ワクチン接種対策室】

- ・接種実績は、「ワクチン接種記録システム（VRS）」のデータを基に集計（対象人数：5 年 7 月 1 日時点）（接種後の転出等については接種数に含む）

【12 歳以上の接種状況】（対象人数：323,435 人）

回数	接種数	接種率
1 回目	267,770 人	82.8%
2 回目	266,108 人	82.3%
3 回目	218,155 人	67.4%
4 回目	130,480 人	40.3%
5 回目	61,540 人	19.0%
6 回目	35,548 人	11.4%

【乳幼児 6 か月以上 4 歳以下の接種状況】（対象人数：9,140 人）

回数	接種数	接種率
1 回目	745 人	8.2%
2 回目	713 人	7.8%
3 回目	573 人	6.3%

【小児 5 歳以上 11 歳以下の接種状況】（対象人数：14,437 人）

回数	接種数	接種率
1 回目	2,743 人	19.0%
2 回目	2,662 人	18.4%
3 回目	1,253 人	8.7%
4 回目	334 人	2.3%
5 回目	2 人	—

【令和 4 年秋開始接種の接種状況】

対象者	対象人数	接種数	
小児 5 歳以上 11 歳以下	14,437 人	325 人	2.3%
12 歳以上	323,435 人	131,551 人	40.7%
うち、65 歳以上	66,896 人	49,201 人	73.5%

※3 回目・4 回目・5 回目のいずれかの接種

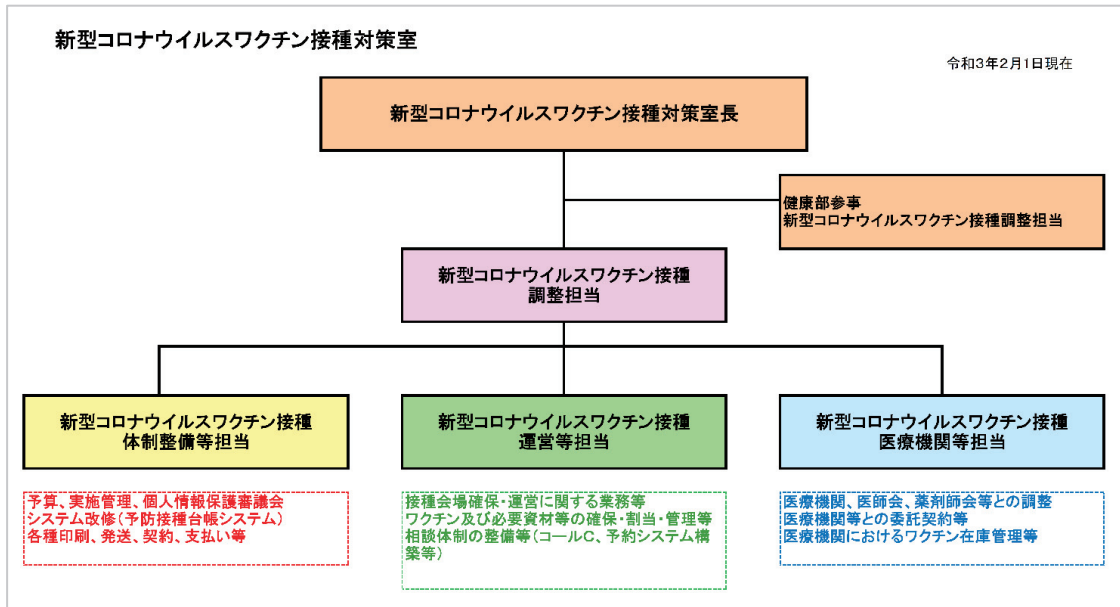
【令和 5 年春開始接種の接種状況】

対象者	対象人数	接種数	
5 歳以上全体	—	39,574 人	—
うち、65 歳以上	66,896 人	32,846 人	49.1%

※3 回目・4 回目・5 回目・6 回目のいずれかの接種

新型コロナウイルスワクチン接種対策室の発足【ワクチン接種対策室】

- ・3 年 1 月 12 日、円滑かつ迅速に区民へワクチンを接種できるよう「新型コロナウイルスワクチン接種対策室」を設置
- ・3 年 2 月、医療機関との調整、接種会場の確保、相談体制の整備等を進めるため、対策室長（健康部副部長）、調整担当参事（東京オリンピック・パラリンピック開催等担当部長）をはじめ、各担当副参事 4 名、ほか職員 21 名の合計 27 名の体制を構築

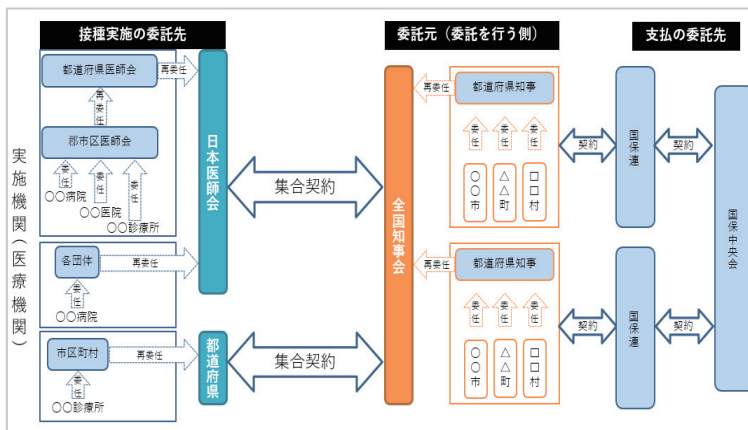


新型コロナウイルスワクチン接種対策室組織図

接種に向けた準備

- 医療機関及び国保連との契約【ワクチン接種対策室】
 - ・ 2年12月17日付、厚生労働省からの通知を受けて、区と接種を実施する医療機関及び区外医療機関の請求等を取りまとめる国民健康保険団体連合会（国保連）との集合契約締結に向けた準備を開始
 - ・ 医療機関及び国保連との集合契約に伴う「ワクチン接種円滑化システム（V-SYS[※]）」業務（承認手続き等）を実施

※V-SYS：ワクチンの円滑な配送、ワクチン接種に必要な接種用備品の要求やワクチン廃棄の報告などに活用するとともに、集合契約、医療機関情報の登録・変更及び接種費用の請求についても効率的に実施するために厚生労働省が開発したシステムの総称



集合契約イメージ図

- 高齢者施設等での高齢者への先行接種実施に向けた関係機関調整【ワクチン接種対策室】
 - ・ 3年1月28日、厚生労働省より、高齢者施設への新型コロナウイルス感染症に係る予防接種を行う体制を構築するよう通知があり、3年3月、初回接種における接種順位の上位者である高齢者のうち、先行して接種を開始する高齢者施設等入所者の把握及び接種実施医療機関の確保を実施
 - ・ 対象となる高齢者施設等の数及び対象者の人数の把握、対象者リストの作成及び接種券付き予診票[※]の作成発行を実施

※接種券付き予診票：先行接種実施日時までに住所地の自治体からの接種券発行が間に合わない場合に、施設等から対象者リストの提出を受け、都道府県、市区町村、基本型施設となる医療機関が「V-SYS」を用いて、医療従事者等と介護施設等の2種類を作成発行（「V-SYS」を用いた接種券付き予診票の発行は、3年7月末を以て終了）

- 住民接種開始に伴うワクチン配送体制の構築【ワクチン接種対策室】
 - ・ 3年3月に厚生労働省が示した「予防接種実施に関する手引き（2.1版）」に基づき、国から超低温で配送されるワクチンを保管する区の配送拠点（基本型接種施設）から区内診療所80か所（3年4月時点）へ、週2回ワクチン配送を実施可能な委託業者を選定
 - ・ 新宿区薬剤師会の協力により、ワクチン及び付属品（接種用針・シリンジ、希釈用生理食塩水等）の小分け作業を行うスタッフを確保
- 個別接種会場の確保【ワクチン接種対策室】
 - ・ 2年12月に厚生労働省が示した「予防接種実施に関する手引き（初版）」に基づき、3年2月下旬、新宿区医師会の協力により、医師会員へ個別接種の実施を依頼するとともに、医師会に属さない区内診療所・クリニック等に向けて個別接種の実施を区ホームページで周知
 - ・ 住民接種開始に伴う医療機関及び高齢者施設等への事前研修を実施（Web開催）

日時	3年4月26日 19時～21時
講師	国立国際医療研究センター病院 予防接種センター長
参加者	区内医療機関関係者約150名 高齢者・障害者施設職員約20名

新宿区 新型コロナウイルスワクチン接種に係る研修

新型コロナウイルスワクチン接種対策室・新型コロナインフルエンザ等対策連絡会 合同開催

令和3年4月26日(月) 19:00~21:00

本日のスケジュール

1 開会(19:00~)

2 研修内容

(1) 新宿区の新型コロナウイルスワクチン接種について

~休憩(10分)~

(2) 新型コロナウイルスワクチンに関する研修 (20:00~)

事前質問への回答と説明

講師:国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院 予防接種支援センター長

氏名:無限(ういゑ むげん)先生

3 閉会(~21:00)

Web研修開催時の次第

- 個別接種実施医療機関名簿を作成し区ホームページへ掲載するとともに、広報新宿3年6月10日臨時号に掲載し全戸配布により周知

東京都新宿区 令和3年(2021年)6月10日発行

エリア別 個別接種実施医療機関一覧 (6月3日現在)

表は6月3日時点の情報です。最新の情報は、ワクチン個別接種ホームページ(二次元コード) http://www.city.shinjuku.jp/kenkou/vac_ind_21.html でご確認ください。

在宅療養をしている方へ
 表中の「訪問」欄に●または▲の記載がある医療機関は訪問接種を実施しています。寝たきり等の理由で接種場所に行くことができないため、訪問接種を希望する方は各医療機関にご相談ください。

医療機関名	所在地	電話番号	対症	訪問
上野池田クリニック	上野池田2-21-2	03-3646-9321	▲	●
新井池田クリニック	上野池田2-21-16	—	○	●
新井池田クリニック	上野池田2-21-16	—	○	●
新井池田クリニック	上野池田2-21-16	—	○	●
新井池田クリニック	上野池田2-21-16	—	○	●
新井池田クリニック	上野池田2-21-16	—	○	●
新井池田クリニック	上野池田2-21-16	—	○	●
新井池田クリニック	上野池田2-21-16	—	○	●
新井池田クリニック	上野池田2-21-16	—	○	●
新井池田クリニック	上野池田2-21-16	—	○	●
新井池田クリニック	上野池田2-21-16	—	○	●
新井池田クリニック	上野池田2-21-16	—	○	●

大久保・高田馬場・早稲田エリア

医療機関名	所在地	電話番号	対症	訪問
本庄クリニック	本庄1-11-3	03-277-2770	○	—
本庄クリニック	本庄1-11-3	03-277-2770	○	—
本庄クリニック	本庄1-11-3	03-277-2770	○	—
本庄クリニック	本庄1-11-3	03-277-2770	○	—
本庄クリニック	本庄1-11-3	03-277-2770	○	—
本庄クリニック	本庄1-11-3	03-277-2770	○	—

飯田橋・神楽坂エリア

医療機関名	所在地	電話番号	対症	訪問
飯田橋クリニック	飯田橋2-10-1	03-277-2770	○	—
飯田橋クリニック	飯田橋2-10-1	03-277-2770	○	—
飯田橋クリニック	飯田橋2-10-1	03-277-2770	○	—
飯田橋クリニック	飯田橋2-10-1	03-277-2770	○	—
飯田橋クリニック	飯田橋2-10-1	03-277-2770	○	—

新宿エリア

医療機関名	所在地	電話番号	対症	訪問
新宿クリニック	新宿区新宿3-35-1	03-277-2770	○	—
新宿クリニック	新宿区新宿3-35-1	03-277-2770	○	—
新宿クリニック	新宿区新宿3-35-1	03-277-2770	○	—
新宿クリニック	新宿区新宿3-35-1	03-277-2770	○	—
新宿クリニック	新宿区新宿3-35-1	03-277-2770	○	—

四谷エリア

医療機関名	所在地	電話番号	対症	訪問
四谷クリニック	四谷1-1-1	03-277-2770	○	—
四谷クリニック	四谷1-1-1	03-277-2770	○	—
四谷クリニック	四谷1-1-1	03-277-2770	○	—

3年6月10日臨時号(2面・3面)

209

● 集団接種会場の確保【ワクチン接種対策室】

- ・ 2年12月に厚生労働省が示した「予防接種実施に関する手引き（初版）」に基づき、接種体制構築の検討の結果、3年1月に新型コロナウイルスのまん延を防止し、国民の生命及び健康を守るため、区有施設の元気館及び10地域センター（柏木地域センターは、改修工事があり、接種開始当初は設置できなかつたため、代替として北新宿生涯学習館で実施）を集団接種会場として準備



集団接種会場（元気館）

- ・ 2年12月に厚生労働省が示した「予防接種実施に関する手引き（初版）」に基づき、接種体制構築の検討の結果、3年2月頃から区内の基幹病院に協力を依頼

No	依頼した基幹病院
1	東京女子医科大学病院
2	慶應義塾大学病院
3	聖母病院
4	東京都保健医療公社（現都立）大久保病院（会場：健康プラザハイジア）
5	東京医科大学病院（会場：区立産業会館 BIZ 新宿）
6	JCHO 東京山手メディカルセンター

● 接種券の準備【ワクチン接種対策室】

- ・ 3年2月、接種券の印刷・発送体制を構築

● 相談体制の整備【ワクチン接種対策室】

- ・ 集団接種の予約、接種時期、接種医療機関の案内、接種券の発送状況等、ワクチン接種に関する手続き等を案内する「新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター」を3年3月に開設

ワクチン接種コールセンター概要
<ul style="list-style-type: none"> ・ 運營業務については、民間事業者に委託 ・ 開設当初は平日のみの稼働 ・ 3年4月以降、サービス向上のため土日祝日（年末年始を除く）も稼働

- 予約システムの整備【ワクチン接種対策室】
 - ・ 区集団接種会場の予約をインターネットでできるシステムを構築し、3年5月に運用開始

初回接種(1回目・2回目接種)

- ワクチン接種類型・順位【ワクチン接種対策室】
 - ・ 新型コロナウイルスの流行及び長期化により、国民の生命・健康はもとより、社会経済にも極めて大きな被害を及ぼしている状況にあることから、区民への円滑な接種を実施するため、予防接種法第6条第3項の予防接種とみなして初回接種（1回目・2回目接種）を実施
 - ・ 国が接種順位と接種の時期を公表したことから、ワクチンの供給量や地域実情を踏まえた上で、接種順位を確定し、順次接種開始

時期	接種順位
3年2月17日	・ 医療従事者先行接種開始
3年4月26日	・ 高齢者施設の巡回接種開始
3年5月6日以降	・ 75歳以上の集団接種予約・接種開始
3年6月3日以降	・ 65歳以上74歳以下の集団接種予約・接種開始
3年6月7日以降	・ 個別医療機関での個別接種開始
3年6月15日以降	・ 60歳以上64歳以下の集団接種予約・接種開始
3年7月1日以降	<ul style="list-style-type: none"> ・ 16歳以上59歳以下の基礎疾患患者予約・接種開始 ・ 高齢者施設従事者予約・接種開始
3年7月7日以降	・ 20歳以上39歳以下の集団接種予約・接種開始
3年7月20日以降	・ 40歳以上59歳以下の集団接種予約・接種開始
3年7月26日以降	・ 16歳以上19歳以下の集団接種予約・接種開始

● 先行接種【ワクチン接種対策室】

- ・新型コロナワクチンの接種は、当面、確保できるワクチンの量に限りがあり、その供給も順次行われる見通しであることから、国が接種順位と接種時期を公表し、順次接種を開始
- ・3年2月17日から医療従事者等（16歳以上）を対象とした先行接種（1回目・2回目）が開始され、都は3年3月第1週から、接種実施医療機関のうち超低温冷蔵庫を所有している基本型接種施設への医療従事者向けワクチンの配送を開始
- ・高齢者向けワクチンの区への配送は3年4月第4週から開始され、高齢者施設入所者から接種を実施
- ・接種対象者の所属機関が従業員名簿、入所者名簿等に基づき発行した接種券により接種した先行接種者については、予防接種法施行令に基づく予防接種済証の発行ができないため、接種実施機関が「新型コロナワクチン接種記録書」を被接種者に発行（自治体発行の接種券によらない先行接種（1回目・2回目）は3年7月末をもって終了）

● 集団接種会場の運営にあたっての人員体制確保【ワクチン接種対策室】

- ・各会場を安全かつ円滑に運営するため、運営委託職員のほか、区職員を配置
- ・3年9月、係長級・一般職員の配置終了
- ・3年11月、初回接種が概ね目標どおり達成されたことから、区職員（管理職）の配置を終了し、同業務はワクチン接種対策室の職員が対応

会場	運営委託職員	区職員	
		管理職	係長級・一般職員
元気館	10名	1名	2名
生涯学習館		1名	2名
基幹病院		1名	2名
各地域センター		1名 ^{※1}	1～2名 ^{※2}

※1 土・日曜日のみ

※2 地域センターの規模によって配置した職員数変動

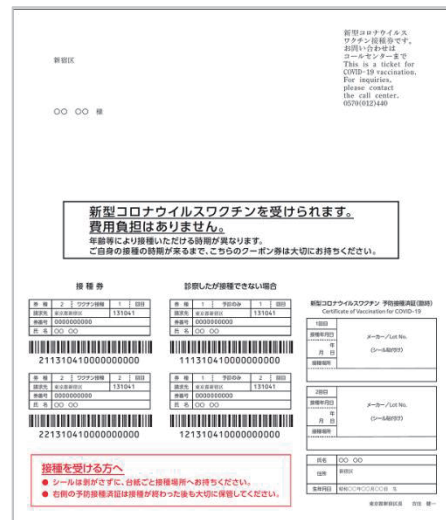
● 接種券の発送【ワクチン接種対策室】

- ・ ワクチン接種の開始に伴い、国が示した接種順位に基づき、接種券を発送

時期	対象者
3年4月26日	・ 75 歳以上の区民
3年5月20日	・ 65 歳以上 74 歳以下の区民
3年6月7日	・ 60 歳以上 64 歳以下の区民（当初の発送予定日を前倒して発送）
3年6月18日	・ 16 歳以上 59 歳以下の区民
3年7月15日	・ 12 歳以上 15 歳以下の区民



接種券送付用封筒（イメージ）



初回接種（1・2回目）接種券（イメージ）

● 集団接種会場【ワクチン接種対策室】

- ・ 3年5月から区有施設の元気館及び10地域センター（柏木地域は北新宿生涯学習館）で接種開始

No	集団接種会場（区有施設）
1	元気館
2	四谷地域センター
3	牛込笹笥地域センター
4	榎町地域センター
5	若松地域センター*
6	大久保地域センター*

7	戸塚地域センター
8	落合第一地域センター※
9	落合第二地域センター
10	北新宿生涯学習館※
11	角筈地域センター

※3年6月8日から9月30日まで、新宿区医師会の協力により接種を実施

・3年6月から基幹病院6か所を集団接種会場として開設し、順次集団接種を開始

No	集団接種会場（基幹病院）
1	東京女子医科大学病院
2	慶應義塾大学病院
3	聖母病院
4	東京都保健医療公社（現都立）大久保病院（会場：健康プラザハイジア）
5	東京医科大学病院（会場：区立産業会館 BIZ 新宿）
6	JCHO 東京山手メディカルセンター

● 個別接種医療機関【ワクチン接種対策室】

・3年6月7日から個別接種医療機関114か所で接種開始・順次拡大

● ワクチン来庁者相談コーナー設置【ワクチン接種対策室】

・急増するワクチン接種に関する予約・相談等の問い合わせに対応するため、相談コーナーを設置

時期	場所	内容
3年4月	区第一分庁舎1階※	相談コーナー
3年5月（4日間）	区第一分庁舎1階 各特別出張所	初回接種（1回目・2回目）の仮予約の受付
3年5月（2日間） 3年6月（6日間）	各特別出張所	自衛隊大規模接種センターの予約開始に伴う接種券番号照会窓口

※3年6月から場所を本庁舎6階に移転し、3年10月からは新宿北西ビル（新宿5-18-14）9階に移転



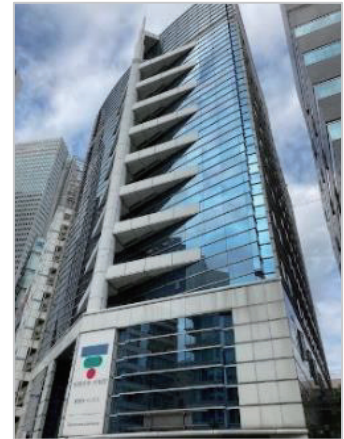
特別出張所に設置された相談・予約ブース

- 基礎疾患を有する方・高齢者施設等従事者の優先予約のための事前申請受付開始【ワクチン接種対策室】
 - ・ 3年6月18日から6月25日までの間、16歳以上59歳以下で基礎疾患を有する方及び高齢者施設等従事者で集団接種を希望する方の優先予約のための事前申請をインターネット、電話で受付し、事前申請を行った方に対して、7月から優先予約及び接種を開始
- 国からのワクチン供給量不足に伴うワクチン配送の一時休止【ワクチン接種対策室】
 - ・ 3年7月30日の個別接種医療機関へのワクチン配送後、8月23日の再開まで国からのワクチン供給量が不足したため、区から個別接種医療機関へのワクチン配送を一時休止したことから、個別接種医療機関は、初回接種（2回目）のワクチン確保のため、初回接種（1回目）予約の休止・延期等の対応を実施
 - ・ ワクチンの供給量不足への対応として、渋谷区から11,700回分のワクチンの提供を受けるなど、自治体間でのワクチン融通を実施
 - ・ 並行して職域接種制度を活用してワクチン接種体制を確保
- 妊婦優先枠接種の予約・接種開始【ワクチン接種対策室】
 - ・ 3年8月27日から集団接種を希望する妊婦及びそのパートナーへの優先接種予約を開始し、9月から接種開始

● 職域接種制度の活用【ワクチン接種対策室】

・3年8月から9月まで、新型コロナウイルスに係るワクチン接種を希望する区民等のニーズに応え、新型コロナウイルスの感染拡大を抑制し、社会に貢献することを目的として、宝塚大学と連携し、同大学において実施する職域接種に区民枠を設定（計8日間実施、接種実績（延べ）：約600人）

・3年9月から10月まで、日本語学校の京進ランゲージアカデミーが区と連携し、同校において実施する職域接種で外国人区民枠を設定（1回目を9月12日、2回目を10月10日に実施）



宝塚大学外観

● 区職域接種の実施【企画政策課／人事課／ワクチン接種対策室】

・厚生労働省からの通知を受けて、職域接種制度を活用し、コロナ禍における区民への福祉サービス等の提供の継続性を確保するとともに、区内の新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、3年9月6日以降、11月30日までに区役所第一分庁舎にて、区の業務に携わるエッセンシャルワーカーや繁華街等の区内飲食店従業員、区職員等を対象に区職域接種を実施（接種実績（延べ）：約2,700人）

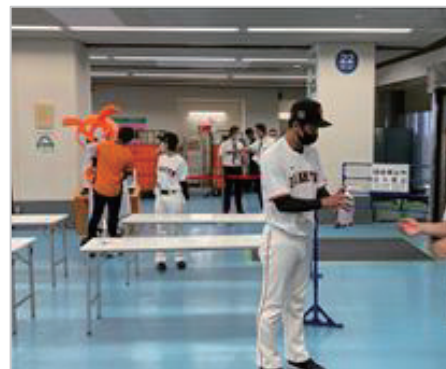
● 他自治体等との連携による接種【ワクチン接種対策室】

・3年8月、新型コロナウイルスに係るワクチン接種を希望する区民等のニーズに応え、新型コロナウイルスの感染拡大を抑制し、社会に貢献することを目的として、文京区、港区、株式会社東京ドーム、株式会社読売巨人軍と連携し、東京ドームにて3区合同でのワクチン接種事業（初回接種）を実施し、特に若い世代の接種を促進（3年8月16日から11月18日までの接種実績（延べ）：約24,600人）

・3年10月から中野区、板橋区、都大規模接種も参加



東京ドーム外観



ユニフォーム姿で出迎える様子

● 事業者への周知【ワクチン接種対策室】

- ・ 3年8月26日、新型コロナウイルスワクチン接種の推進の一環として、区民を雇用する事業者に対し、従業員がワクチンを接種後、副反応があった場合の療養について、特段の配慮をお願いする旨を周知

● 接種時間延長（元気館、一部地域センター）【ワクチン接種対策室】

- ・ 若者や働く世代等が接種を受けやすくするため、3年9月22日から元気館、3年10月1日から若松地域センター・大久保地域センターの接種時間を午後8時まで延長

● 予約なし接種【ワクチン接種対策室】

- ・ 区民が接種を受けやすくするため、3年10月13日から元気館で予約なし接種を開始

● 在勤・在学者の接種開始【ワクチン接種対策室】

- ・ 区内企業等に勤務している方、区内の学校に通学している方が住民票所在地以外で接種できるようにするため、3年11月12日から区内在勤・在学者の接種を開始

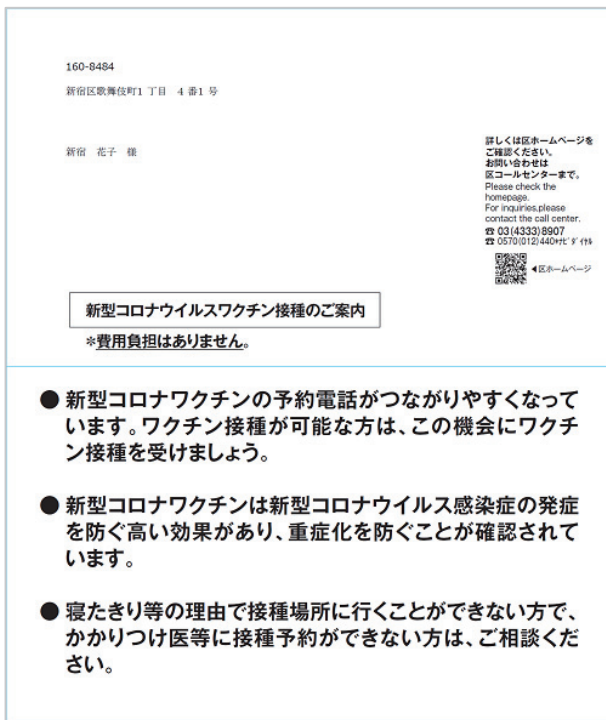
● ホームレス等を対象とした接種【ワクチン接種対策室】

- ・ 3年4月30日の厚生労働省の通知において、居住が安定していない方（ホームレス等）について、定まった住居を持たないこと等を理由に周知が行き届かない場合があることを踏まえ、ホームレス等への周知を図り、接種を希望する方に対して適切に接種を行う旨が示され

たことから、区民へのワクチン接種と並行してホームレス等に対する接種を進めていく必要があり、3年11月、「新宿区新型コロナウイルス PCR 検査センター」において、ホームレス等を対象とし、結核健診及び生活相談とあわせて、ワクチン接種事業（初回接種）を実施（接種実績：1回目80人、2回目78人）

●接種勧奨【ワクチン接種対策室】

- ・3年12月、NPOと連携し、ワクチン接種の相談について記載したワクチンカードと使い捨てカイロを区職員3名とNPO職員1名が大久保公園で配布
- ・4年3月末、初回接種（1回目・2回目）を接種していない65歳以上の約6,200人の区民に対し、接種勧奨通知を発送



初回接種の未接種者への勧奨通知（サンプル）



大久保公園で配布したワクチンカード

3 回目接種

● ワクチン接種類型・順位【ワクチン接種対策室】

- ・ 3 年 11 月 16 日、予防接種法施行規則・実施規則の一部を改正する省令の公布により、新型コロナウイルスの予防接種の追加接種（3 回目接種）が位置づけられ、12 月 1 日から施行

時期	接種順位
3 年 12 月 1 日	・ 追加接種（3 回目・第一期追加接種）を開始（2 回目から 8 か月経過した医療従事者等）
3 年 12 月 7 日	・ 65 歳以上の追加接種（3 回目）が初回接種完了後「8 か月後」から「6 か月後」に前倒し
4 年 1 月 20 日	・ 65 歳以上の追加接種（3 回目）を開始
4 年 2 月 4 日	・ 64 歳以下の追加接種（3 回目）が初回接種完了後「8 か月後」から「6 か月後」に前倒し
4 年 2 月 5 日	・ 64 歳以下の追加接種（3 回目）を開始
4 年 5 月 26 日	・ 初回接種完了後「6 か月後」から「5 か月後」に前倒し

● 接種券の発送【ワクチン接種対策室】

- ・ 新型コロナウイルスワクチンの追加接種（3 回目接種）の開始に伴い、接種券を発送

時期	対象者
3 年 11 月下旬	・ 3 年 5 月末までに初回接種を完了した区民
4 年 1 月中旬	・ 3 年 6 月末までに初回接種を完了した区民 (以降、初回接種完了から概ね 8 か月以上が経過した区民)
4 年 4 月上旬	・ 12 歳以上 17 歳以下の区民（接種対象の拡大）

● 予約割り当て【ワクチン接種対策室】

- ・ 3 年 11 月下旬、初回接種時の電話による予約集中の回避、並びに予約困難者へのサポート等の対策のため、3 年 6 月から 8 月までの間に 2 回目接種を完了した 65 歳以上の方の 3 回目接種の日時と会場を区が事前に割り当てる対応を実施し、円滑な接種を促進

● 集団接種会場【ワクチン接種対策室】

- ・ 3年12月、元気館で医療従事者等を対象に接種開始
- ・ 4年1月、元気館、聖母病院及びJCHO 東京山手メディカルセンターの3会場で65歳以上の方に前倒しで接種を開始し、2月に会場を14会場に拡大

No	会場	No	会場
1	元気館	8	落合第一地域センター
2	四谷地域センター	9	落合第二地域センター
3	牛込笹笥地域センター	10	柏木地域センター
4	榎町地域センター	11	角筈地域センター
5	若松地域センター	12	区役所第一分庁舎
6	大久保地域センター	13	聖母病院
7	戸塚地域センター	14	JCHO 東京山手メディカルセンター



集団接種会場での接種の様子

● 個別接種医療機関【ワクチン接種対策室】

- ・ 4年1月24日、個別接種医療機関141か所で接種開始、順次拡大

● ワクチン来庁者相談コーナー設置【ワクチン接種対策室】

- ・ 4年1月、自衛隊大規模接種センターの予約が開始されたことに伴い、接種券が届いていない区民が予約できるようにするため、接種券番号照会窓口を計4日間、各特別出張所に設置



特別出張所の相談コーナー

● 他自治体等との連携による接種【ワクチン接種対策室】

・ 初回接種に引き続き、新型コロナウイルスに係るワクチン接種を希望する区民等のニーズに応え、新型コロナウイルスの感染拡大を抑制し、社会に貢献することを目的として、4年3月3日から5月31日まで、文京区、港区、板橋区、株式会社東京ドーム、株式会社読売巨人軍と連携し、東京ドームにて4区合同でのワクチン接種事業（追加接種）を実施（接種実績（延べ）：約1,300人）

● ホームレス等を対象とした接種【ワクチン接種対策室】

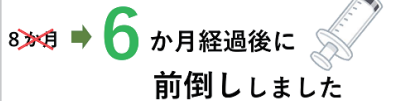
・ 初回接種に引き続き、区民へのワクチン接種が進捗する中でホームレスに対する接種を実施するため、4年5月から元気館及び区役所第一分庁舎において、初回接種を実施したホームレスの方を対象とし、ワクチン接種事業（追加接種）を実施

● 接種勧奨【ワクチン接種対策室】

・ 3年12月、接種間隔が短縮されたため、対象者に対し接種前倒しの周知を実施するとともに、3回目接種を促進するために都と協力して接種勧奨チラシ等の街頭配布を実施

時期	対応
4年1月	・ 広報新宿臨時号で、予約割り当てをした65歳以上の方に対し、接種前倒しの周知を実施
4年3月	・ 4月・5月に予約割当をした65歳以上、約3,000人に対し、接種前倒し勧奨通知を発送
4年7月	・ JR高田馬場駅前及びJR新宿駅西口地下通路にて、都と協力して接種勧奨チラシとウェットティッシュを配布する等、3回目接種促進キャンペーンを実施し、区職員6名、都職員3~4名が参加

**新型コロナワクチン 3回目接種の予約が
4月・5月に割り当てられている方へ**



- 割り当て日より早い**3月中**に接種を受けられます
- 前倒しを希望される場合は**コールセンター**へ連絡し、「3回目接種の予約を前倒ししたい」とお伝えください

新宿区 新型コロナウイルス
ワクチン接種 コールセンター


☎ 03-4333-8907

☎ 0570-012-440 (ビダイヤ)


★必ずお手元に**接種券**をご用意ください
紛失等の理由でお手元がない場合、コールセンターへご相談ください

★3回目接種が既にお済みの方、接種を希望しない方は
恐れ入りますが、コールセンターで**キャンセル**のお手続きをお願いします

★既に予約の前倒し・キャンセル等をした方へ
このお知らせが届いた場合は、行き違いですのでご注意ください



インターネットの**予約サイト**からも
予約の前倒し・キャンセルができます



(予約サイト)

お問い合わせ先
新宿区新型コロナワクチン接種コールセンター
☎ 03-4333-8907 ☎ 0570-012-440 (ビダイヤ)
FAX 050-3852-1343 (設置に障害のある方専用)
午前8時30分～午後7時(土・日曜日は、祝日除く)

新宿区健康推進課予防課新型コロナワクチン接種対策室

接種勧奨通知

4 回目接種

● ワクチン接種類型・順位【ワクチン接種対策室】

- ・ 4 年 5 月 25 日、予防接種法施行規則・実施規則の一部を改正する省令の公布により、新型コロナウイルスの予防接種の第二期追加接種（4 回目接種）が位置づけられ、同日から施行

時期	接種順位
4 年 5 月 25 日	・ 追加接種（4 回目・第二期追加接種）を開始（60 歳以上の方、18 歳以上 59 歳以下で基礎疾患等を有する方、その他重症化リスクが高いと医師が認める方）
	・ 予防接種実施規則の一部改正により、接種間隔が前回接種日から「5 か月後」に前倒し
4 年 7 月 22 日	・ 医療従事者及び高齢者施設等従事者が接種対象者に追加

● 接種券の発送【ワクチン接種対策室】

- ・ 新型コロナウイルスワクチンの第二期追加接種（4 回目接種）の開始に伴い、4 年 5 月に 3 回目接種を完了した 60 歳以上の区民等に対し接種券を発送し、以降、接種対象となった区民に向けて接種券を随時発送

● 集団接種会場【ワクチン接種対策室】

- ・ 4 年 5 月 23 日から集団接種の予約を開始し、5 月 25 日から接種開始
- ・ 4 年 5 月は区役所第一分庁舎で実施し、6 月から 4 か所で実施

No	会場名	時期
1	区役所第一分庁舎	4 年 5 月から
2	元気館	4 年 6 月から
3	聖母病院	
4	JCHO 東京山手メディカルセンター	
5	落合第二地域センター	4 年 7 月から再開し、8 月 26 日まで実施

● 個別接種医療機関【ワクチン接種対策室】

- ・ 4 年 5 月 25 日、個別接種医療機関 129 か所で接種開始・順次拡大

● ワクチン来庁者相談コーナー設置【ワクチン接種対策室】

- ・4年6月、区内10特別出張所で4回目接種の予約サポート窓口を開設し、電話やインターネットでの予約が困難な方を対象に集団接種会場の予約手続を支援（4年7月末までに、合計34日間実施）

オミクロン株対応ワクチン接種(令和4年秋開始接種)

● ワクチン接種類型・順位【ワクチン接種対策室】

- ・4年9月16日、予防接種法施行規則・実施規則の一部を改正する省令の公布により、新型コロナウイルスの予防接種の「令和4年秋開始接種」（オミクロン株対応ワクチン接種）が位置づけられ、9月20日施行となり、9月26日から初回接種を完了した12歳以上のすべての方に対して、オミクロン株対応ワクチンの接種（「令和4年秋開始接種」）を開始
- ・4年10月21日、予防接種実施規則の一部改正により、接種間隔が前回接種日から「5か月後」を「3か月後」に前倒し

● 接種券の発送【ワクチン接種対策室】

- ・新型コロナウイルスワクチンの「令和4年秋開始接種」（オミクロン株対応ワクチン接種）の開始に伴い、4年10月、初回・3回目・4回目接種を完了した12歳以上の区民に対し、接種券を発送し、以降、接種対象となった区民に向けて接種券を随時発送
- ・4年10月、3回目未接種者に接種勧奨を兼ねた接種券を再送付

● 集団接種会場【ワクチン接種対策室】

- ・新型コロナウイルスワクチンの「令和4年秋開始接種」（オミクロン株対応ワクチン接種（BA.1又はBA.4-5））の開始に伴い、4年9月26日からワクチン接種を区役所第一分庁舎にて開始し、以降、元気館及び地域センター10か所等の集団接種会場を順次再開

No	会場	開始時期
1	区役所第一分庁舎	4年9/26～
2	元気館	4年9/28～
3	四谷地域センター	4年10月中旬～
4	牛込笹笥地域センター	

5	榎町地域センター	
6	若松地域センター	
7	大久保地域センター	
8	戸塚地域センター	
9	落合第一地域センター	
10	落合第二地域センター	
11	柏木地域センター	
12	角筈地域センター	
13	聖母病院	4年10/4～
14	JCHO 東京山手メディカルセンター	4年10/5～

● 個別接種医療機関【ワクチン接種対策室】

- ・10月初旬、個別接種医療機関約140か所にて接種開始し、順次拡大

● 接種勧奨【ワクチン接種対策室】

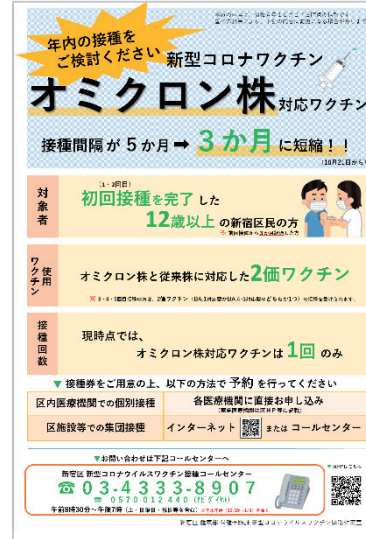
- ・オミクロン株対応ワクチン接種の開始に伴い3回目・4回目接種の対象であったワクチン未接種者に対し、ワクチン接種を促進するため接種勧奨通知を送付

時期	対応
4年10月上旬	・3回目接種券発送済み、かつ未接種者約46,000人に対し、接種勧奨のための接種券再送
4年10月中旬	・3回目・4回目接種券発送済み、かつ未接種者約110,000人に対し、オミクロン株対応ワクチン接種の案内送付
4年11月	・区内の大学から区に団体接種に関する相談があり、区では年末年始の新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行に備えてワクチン接種を推進していたことから、区内大学・専修学校等15団体へ接種勧奨の通知を送付し団体接種の受け入れを開始 ・4年12月の4日間で計166人の教職員及び学生に接種を実施
5年1月	・新宿シティハーフマラソン会場（国立競技場）で、ランナーに対しワクチン接種勧奨チラシとティッシュを配布

5年4月	・12歳以上64歳以下のオミクロン株対応ワクチン未接種者に対し、接種勧奨はがきを送付（対象者約120,000人）
------	--



接種勧奨に使用した圧着はがき



オミクロン株対応ワクチンチラシ

小児(5歳以上11歳以下)接種

- ワクチン接種類型・順位【ワクチン接種対策室】
- ・ 予防接種実施規則の一部を改正する省令等により、小児（5歳以上11歳以下）接種の初回接種が位置づけられ、接種開始

時期	接種順位
4年3月8日	・小児（5歳以上11歳以下）初回接種開始
4年9月6日	・ 予防接種実施規則の一部を改正する省令等により、小児（5歳以上11歳以下）接種の3回目接種施行（初回（1回目・2回目）接種、3回目接種ともに、努力義務が適用）
4年9月18日	・小児（5歳以上11歳以下）追加接種（3回目）開始
5年3月8日	・ 予防接種実施規則の一部を改正する省令等により、小児（5歳以上11歳以下）向けオミクロン株対応2価ワクチンを追加接種で使用開始 ・小児（5歳以上11歳以下）の追加接種の接種間隔が前回接種日から「5か月後」を「3か月後」に前倒し

● 接種券の発送【ワクチン接種対策室】

- ・小児（5歳以上 11歳以下）接種の初回接種が開始されたことに伴い、4年2月下旬、小児を対象に初回接種（1回目・2回目）の接種券を発送
- ・4年9月中旬、初回接種完了から5か月経過している小児を対象に、3回目の接種券を発送
- ・小児（5歳以上 11歳以下）接種のオミクロン株対応ワクチン接種が開始されたことに伴い、4年3月中旬、3回目・4回目接種券を発送

● 集団接種会場【ワクチン接種対策室】

- ・4年3月、元気館[※]、慶応義塾大学病院、東京女子医科大学病院で接種開始
- ・4年9月、小児（5歳以上 11歳以下）の3回目接種開始

※新宿区医師会の協力の下、小児専門医を配置

● 個別接種医療機関【ワクチン接種対策室】

- ・4年2月、個別接種医療機関 22 か所で接種開始

■ 乳幼児(6か月以上 4歳以下)接種

● ワクチン接種類型・順位【ワクチン接種対策室】

- ・4年10月24日、「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施について（指示）」の一部改正により、乳幼児（6か月以上 4歳以下）初回接種が施行され、11月から接種を開始

● 接種券の発送【ワクチン接種対策室】

- ・乳幼児（6か月以上 4歳以下）初回接種の開始に伴い、4年10月下旬、乳幼児を対象に初回接種の1回目・2回目の接種券を発送
- ・4年12月中旬、10月に初回接種の接種券を発送した対象者に、初回接種の3回目接種券を追加発送

● 接種会場【ワクチン接種対策室】

- ・4年11月、東京女子医科大学病院のほか、個別接種会場 11 か所で開始

令和5年春開始接種

- ワクチン接種類型・順位【ワクチン接種対策室】
 - ・ 5年3月8日、予防接種実施規則の一部改正により、「令和5年春開始接種」を決定し、5月8日から9月19日まで、65歳以上の方及び5歳以上64歳以下の方のうち基礎疾患を有する方、その他重症化リスクが高いと医師が認める方を対象に接種を実施

- 接種券の発送【ワクチン接種対策室】
 - ・ 「令和5年春開始接種」の開始に伴い、5年4月14日から順次、対象者に接種券を発送

- 接種会場【ワクチン接種対策室】
 - ・ 5年5月8日から個別接種医療機関約160か所で、5月10日から集団接種会場1か所（元気館）で接種開始

- 接種対象者として把握していない方への対応【ワクチン接種対策室】
 - ・ 5年4月10日、「令和5年春開始接種」の開始に備え、区が接種対象者として明確に把握できない60歳以上64歳以下で、既に1回オミクロン株対応ワクチン接種を受けている方、約9,000人に対し、接種券発行申請案内はがきを発送
 - ・ 区が接種対象者として明確に把握できない5歳以上59歳以下の基礎疾患患者等に対しては、接種券の発行申請が必要であることを4月15日号及び5月5日号広報新宿や区ホームページ等で周知
 - ・ 5年5月、区が接種対象者として明確に把握できない基礎疾患患者等が、インターネットで接種券の発行申請ができるようにするため、区ホームページに接種券発行申請フォームを開設

ワクチン等の流通及び供給

- ワクチンの流通【ワクチン接種対策室】
 - ・ 配分先が決定したワクチンは、国から運送業者または卸業者を介して、区に納品され、区内集団接種会場での使用のほか、個別医療機関や高齢者等施設での接種に使用

時期	対象ワクチン
3年4月	・ ファイザー社製ワクチンの受け入れを開始

3年9月	・接種体制を拡張するためにモデルナ社製のワクチンの受け入れを開始
4年3月	・小児（5歳以上11歳以下）用のファイザー社製のワクチンの受け入れを開始
4年9月	・従来株から派生したオミクロン株に対応したファイザー社製、モデルナ社製のワクチンの受け入れを開始
4年10月	・乳幼児（6か月以上4歳以下）用のファイザー社製のワクチンの受け入れを開始
5年3月	・小児用（5歳以上11歳以下）のオミクロン株に対応したファイザー社製のワクチンの受け入れを開始

● ワクチン配送【ワクチン接種対策室】

- ・ワクチン接種を行う個別医療機関や高齢者等施設に対し、希望に応じた種類、数量のワクチンを区内配送拠点から配送

● ワクチン移送記録及び廃棄の報告【ワクチン接種対策室】

- ・ワクチンを個別医療機関へ配送した際に、ワクチンの種類ごとに配送した数量を「ワクチン接種円滑化システム（V-SYS）」に入力し報告
- ・有効期限の超過等の理由により未使用のバイアルをやむを得ず廃棄した際に、そのワクチンの種類と数量を「V-SYS」に入力し厚生労働省へ報告

■ 巡回接種等（高齢者施設等接種）【ワクチン接種対策室】

- ・3年4月から高齢者施設や障害者施設において巡回接種等を実施

対象施設	対象者（延べ）
高齢者施設	約 15,900 人
障害者施設	約 1,900 人

■ 訪問接種【健康政策課】

- ・3年度から5年度にかけて、寝たきりなどにより自力で個別医療機関や集団接種会場に出向くことが困難な自宅療養者に対し、区内医療機関と連携し、訪問接種を実施

年度	対象者
3年度	15名
4年度	8名

その他の接種券発行

● 住所地外接種【ワクチン接種対策室】

- ・3年4月、新型コロナワクチンの接種対象者は、原則、住民票所在地の市区町村において接種を行うこととなっているが、やむを得ない事情で住民票所在地以外に長期間滞在している者などについて、住民票所在地以外において接種を受ける機会を確保するため、事前に届出をすることによって接種を可能とする手続きを開始

【届出実績】

接種回	件数
初回（1回目・2回目）	725件
3回目	235件
4回目	122件
5回目	34件

● 日本国内に住民票がない等により接種券の入手が困難な方への接種券発行【ワクチン接種対策室】

- ・3年5月、区内に居住があり、日本国内に住民登録がなされていない方や海外から一時帰国している方、短期滞在の予定で入国し在留期間を更新した外国人の方で、ワクチン接種を希望する方に対し、申請に基づいて接種券の発行を開始

● 転入者（初回・3回目・4回目・5回目未接種）への接種券発行【ワクチン接種対策室】

- ・他自治体から区に転入してきた区民に対し、戸籍住民課及び各特別出張所窓口で転入手続き後に配布している配布資料一式の中にチラシを同封し、申請が必要であることを周知
- ・4年11月、マイナンバー連携を活用し、初回・3回目・4回目・5回目未接種の転入者に対し、該当回の接種券を発送し、以降、接種券を随時発送

新宿区に転入された方へ **新型コロナワクチンのお知らせ**

新型コロナワクチン接種券をお送りします

早期に、初回（1・2回目）接種を完了することをご検討ください

※転入前の住所の自治体で受け取った接種券は使用できません。

「ワクチン接種記録システム（VRS）」で転入前の自治体での接種記録が確認できない方に初回（1・2回目）接種券をお送りします。
※令和3年6月29日以前に転入された方へお送りしています。

第1回目接種済みの方には、2回目接種券のみお送りします。（予約のみの部分を含む、1回目接種券のシールをはがしてお送りします。）
※既に接種済みにも関わらず初回（1・2回目）接種券が届いた方、海外で接種を受けた方は裏面をご確認ください。

接種対象者 最新情報は区HP（下記二次元コード）をご確認ください。

原則、日本国内に住民登録がある12歳以上の方
（全額公費で接種を行うため、無料での接種を受けられます。）

12～19歳の方は原則、**保護者の同意**と**接種者への同意**が必要です。同様の「12～19歳のお子様の保護者の方へ新型コロナワクチン事前接種についての説明書」を必ずご確認ください。

※小児接種（5～11歳）及び、乳幼児接種（生後6か月～4歳）の対象になる方については、別途ご案内をお送りします。

ご注意ください

- オミクロン株対応ワクチンは、**初回（1・2回目）接種が完了しないと接種できません。**
 初回（1・2回目）接種には、**従来のワクチン**を使用します。
- 従来型ワクチンは、**令和4年12月で国からの供給が終了しました。**
 ご希望の方は早期の接種をご検討ください。
 接種を受けられる期間は、**令和5年3月31日まで**です。
- オミクロン株対応ワクチンの対象は、**初回（1・2回目）接種を完了してから一定期間（※）経過した12歳以上の方です。** ※令和4年10月末時点では「3か月」です。

接種会場 最新情報は区HP（下記二次元コード）をご確認ください。

接種会場：元武蔵、加田病院
※接種会場は区ホームページでご確認ください。

予約方法：インターネット、または区コールセンターで予約
（開設状況は区ホームページ・コールセンター等でご確認ください。）

新宿区では個別接種会場（医療機関）での初回（1・2回目）接種は実施していません。
※東京都の大規模接種センターについては、都ホームページ（下記二次元コード）でご確認ください。

転入者に配布したチラシ

個別接種医療機関への支援等

● 接種費用の請求・支払【ワクチン接種対策室】

- ・ 3年2月22日、厚生労働省からの通知において、新型コロナウイルスワクチン接種を行う市町村の支弁事業について示され、接種費用は、集合契約に基づき、接種実施医療機関が「V-SYS」で接種費用の請求書を作成し、住民の居住する自治体へ請求（区外医療機関で接種した場合には、医療機関は所属する都道府県の国保連から都国保連を通じて区に費用請求するとともに、予診票を送付）
- ・ 接種費用は全額国費負担で支払われ、接種1回あたり2,277円（税込）等と決定

【接種費用単価（税込）】

区分	6歳以上	5歳以下
接種	2,277円	3,003円
予診のみ	1,694円	2,420円
時間外加算分	上記接種費用に加えて+803円	
休日加算分	上記接種費用に加えて+2,343円	

【費用請求実績】

年度	費用請求件数
3年度	350,810 件
4年度	180,603 件

● 時間外・休日加算【ワクチン接種対策室】

- ・ 3年6月23日、厚生労働省からの通知において、時間外・休日に接種を行った場合の接種費用の上乗せ指示

【費用請求実績】

年度	時間外	休日
3年度	100,493 件	338,472 件
4年度	20,252 件	14,368 件

● 新宿区新型コロナウイルスワクチン接種業務支援金【ワクチン接種対策室】

- ・ 区内医療機関での個別接種の開始に伴い、全世代にわたる接種が速やかに行われるよう、3年6月から一定の要件（広報新宿、区ホームページ等で周知し広く区民に接種する体制等）を満たす区内個別接種医療機関に月10万円を支援し、ワクチン接種体制を確保（5年5月末で事業終了）

【実績】

年度	支払医療機関数	支払額
3年度	149 箇所	112,200,000 円
4年度	177 箇所	164,400,000 円

● 接種促進支援事業（5年5月以降）【ワクチン接種対策室】

- ・ 4年度まで都が実施主体であった支援事業が5年度から区へ移管され、週100回以上の接種を指定する2か月毎の間に4週間以上行う診療所に対して、接種1回当たり2千円を支援

接種記録

● 先行接種【ワクチン接種対策室】

- ・先行者の接種記録は、厚生労働省からの通知を受けて、区では3年9月から、医療機関等から請求のため提出された予診票を基に、住民記録との照合、接種記録のデータ作成、「ワクチン接種記録システム（VRS）」へのデータ入力、予防接種台帳（保健情報システム「健康かるてJ」）へのデータ入力作業を開始

ワクチン接種記録システム（VRS）
<ul style="list-style-type: none"> ・3年7月から使用開始 ・新型コロナウイルスワクチン接種にあたり、国が提供し全国共通で利用することとなっているシステム ・接種者情報、接種者記録を登録・管理することが可能 ・医療機関や職域接種会場等にて接種した後、デジタル庁から貸与された「VRS」タブレットで市区町村発行の予診票を基にシステムに登録 ・接種日、接種会場、ワクチンの種類、ロット番号、接種回数、接種量等を記録

予防接種台帳
<ul style="list-style-type: none"> ・区の予防接種台帳（保健情報システム「健康かるてJ」）に、臨時予防接種として、新型コロナウイルスワクチン接種記録を管理 ・ワクチン接種者の住所、氏名、生年月日、性別、接種実施年月日及びワクチンの種類等を記録 ・新型コロナウイルスのワクチン接種記録については、3年6月から使用開始

● 接種記録の修正【ワクチン接種対策室】

- ・「VRS」及び予防接種台帳におけるデータの突合により、接種記録の整合性を確認
- ・予診票を基に作成した「接種記録データ（CSV）」と「VRS」の接種記録データを定期的に突合し、不整合データのチェック・修正を行い、データを適正に管理

● 枠外接種【ワクチン接種対策室】

- ・①海外在留邦人等に対する新型コロナウイルスワクチン接種事業による予防接種、②製薬企業等が行う治験等、③防衛省が雇用した在日米軍基地に勤務する従業員に在日米軍が行う予

予防接種の3種類を定期的予防接種等に相当する予防接種として取扱う

- ・厚生労働省からの通知に基づき4年12月9日から接種記録を予防接種台帳に登録開始（4年12月9日以降の登録件数は12件（5年5月7日時点））

■ 予防接種証明

● 予防接種済証【ワクチン接種対策室】

- ・接種事実を証明するものとして、予防接種法施行規則に基づき、新型コロナウイルスワクチン接種予防接種済証（臨時）（以下「接種済証」という）を交付
- ・3年10月、予防接種証明書や接種済証を活用して経済活動の促進を行う動きがあることから、接種済証を紛失した等の理由により再発行を求める者に対して、申請による再発行を開始

【発行実績】

年度	発行件数
3年度	421件
4年度	231件

● 予防接種証明書【ワクチン接種対策室】

- ・3年7月、予防接種を受けた本人に対して接種事実を証明する接種済証では、国際的な人的往来における利用の際、英語の表記、記載事項の不足、偽造防止対策といった課題があることから、接種済証とは別に海外渡航用の予防接種証明書を国の指示に基づき発行する業務を開始
- ・3年12月、海外渡航用のほかに、日本国内で利用することを想定した国内用予防接種証明書の発行を開始するとともに、デジタル化に伴う予防接種証明書の発行を可能とするため、スマートフォンを活用した接種証明書アプリの運用を開始
- ・4年7月、接種証明書の取得に関する更なる利便性向上のため、予防接種証明書のコンビニ交付を開始

【発行実績（接種証明書申請分）】

年度	証明書の種類	
	海外用	国内用
3年度	9,546件	92件
4年度	13,457件	404件

【発行実績（接種証明書アプリ）】

年度	証明書の種類	
	海外用	国内用
3年度	8,679件	20,617件
4年度	29,374件	43,457件

【発行実績（コンビニ交付）】

年度	証明書の種類	
	海外用	国内用
4年度	853件	1,019件

間違い接種報告【ワクチン接種対策室】

- ・ 誤った用法用量でワクチンを接種した場合や、接種間隔の誤りなど、予防接種法上の臨時接種から逸脱した接種については、医療機関等に対し「間違い接種報告書」の提出を依頼し、報告書は月ごとに取りまとめの上、厚生労働省に報告

健康被害救済制度【ワクチン接種対策室】

- ・ ワクチン接種後に健康被害が生じた場合に予防接種法に基づく救済をするための制度であり、区は接種が開始された3年2月から健康被害救済制度の相談・申請窓口を開設
- ・ 請求受理後、区が設置する新宿区予防接種健康被害調査委員会において請求された事例について医学的な見地から調査を実施
- ・ 委員会終了後、提出された請求書類と同委員会が調査した資料を区は都に進達し、都から厚生労働省へ進達

【受理件数】

年度	受理件数
3年度	13件
4年度	10件

【健康被害調査委員会開催数】

年度	開催数
3年度	3回
4年度	3回

【健康被害救済制度進達件数】

年度	進達件数
3年度	4件
4年度	14件

【健康被害救済の認定件数】

年度	認定件数
3年度	2件
4年度	3件

関係機関連携【ワクチン接種対策室】

- ・個別接種会場におけるワクチン接種に伴うアナフィラキシーショック等の急を要する重篤な副反応の発生時の救急搬送・患者の受け入れについて、区と区内基幹病院、新宿区医師会の3者による後方支援協定を締結し、東京消防庁とも連携して対応

主な区民への周知

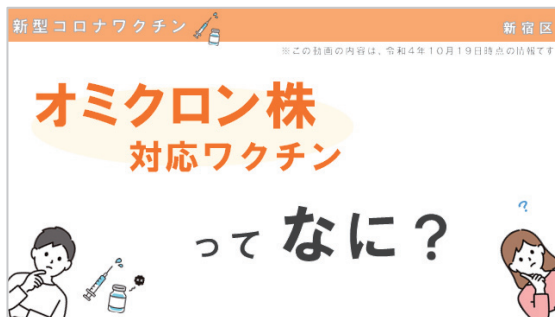
- 広報新宿・区ホームページによる周知【ワクチン接種対策室】
 - ・制度変更や新たな接種が開始された際に広報新宿及び区ホームページで情報提供

対象月	内容
3年2月	・広報新宿及び区ホームページにてワクチン接種に関する情報提供を開始
3年4月	・広報新宿及び区ホームページにて75歳以上及び65歳以上74歳以下の方への接種券発送に関する情報を発信し、以降、広報新宿や区ホームページ等で情報を発信
3年5月	・新型コロナウイルスワクチン臨時号（初回接種開始）を発行
3年6月	・新型コロナウイルスワクチン臨時号（初回接種の接種券発送、基礎疾患事前申請）を発行
3年7月	・新型コロナウイルスワクチン臨時号（59歳以下の初回接種開始）を発行
3年10月	・新型コロナウイルスワクチン臨時号（初回接種の接種勧奨）を発行
3年12月	・新型コロナウイルスワクチン臨時号（3回目接種開始）を発行
4年1月	・新型コロナウイルスワクチン臨時号（3回目接種の前倒し）を発行

4年3月	・新型コロナウイルスワクチン臨時号（変異株、5歳以上11歳以下の接種）を発行
4年6月	・新型コロナウイルスワクチン臨時号（4回目接種開始）を発行

- 区有施設、駅等でのポスター掲示【ワクチン接種対策室】
 - ・ 区報やホームページ、SNSのほか、広く区民に周知するため様々な媒体を活用してワクチン接種を推進

対象月	内容
3年4月、 7月、9月	・ ワクチン接種（初回接種）に関するポスターを特別出張所や地域センター、町会掲示板に掲示
3年10月～ 継続	・ 町会掲示板等にポスターを掲示 （3年度：3回、4年度：2回、5年度：1回） ・ 区本庁舎のデジタルサイネージにて接種の周知 （3年度：2回、4年度：6回、5年度：1回）
4年2月	・ ワクチン3回目接種に関するポスターを特別出張所や地域センター、町会掲示板に掲示
4年5月	・ ワクチン4回目接種に関するポスターを特別出張所や地域センター、町会掲示板に掲示
4年11月	・ オミクロン株対応2価ワクチンの接種に関するポスターを特別出張所や地域センター、町会掲示板に掲示
4年12月	・ 年末年始のワクチン接種の啓発ポスターを JR 新宿駅、都営大江戸線東新宿駅・都庁前駅、東京メトロ副都心線新宿三丁目駅、新宿コズミックスポーツセンターに掲示 ・ 東京メトロ副都心線西早稲田駅に元気館の予約なし接種の周知ポスターを掲示



デジタルサイネージでの周知

コ ラ ム

～当事者の声～

『区民の健康と命を守る』新型コロナウイルス

ワクチンの接種推進

(当時) 新型コロナウイルスワクチン接種事業推進担当副参事 楠原 裕式

「ワクチン接種は新型コロナウイルス感染症対策の切り札だ。」期待が高まる中、経験したことがない規模の住民接種を前に、着任初日から山積みの調整ごとへの対応に明け暮れた。「コロナの猛威から区民の命を守れ！」そんな思いで職員と連日連夜で議論を重ね、安全かつ確実な接種のためにできることは全て取組むつもりで走り抜けた日々であった。

重症化リスクや職種等に応じた優先対応、接種間隔の突然の前倒しなど、矢継ぎ早に示される国方針は報道を通じて知ることが大半であった。思うように計画立てて対応できない中で、初期には予約殺到による混乱が生じたり国のワクチン供給が停滞した際にワクチン確保に奔走したりといった状況もあったが、地域や高齢者対応など様々な分野の管理職の支援を受けてなんとか推進してきた。区職員がまさに一丸となって感染症の脅威に立ち向かってきたのだ。また、この困難を乗り越えてきた現場職員は区の財産であり、今後も各分野で活躍してくれると期待している。